

小型化と低価格化を実現した水中ポンプ用ソーラーユニット

概要・品質・性能

ソーラーパネルの発生電力を効率よく利用することで、大幅な小型化と低価格化を実現した水中ポンプ用ソーラーユニット。圧力補償機能付き点滴チューブと組み合わせることで、農業分野などでは効果的な灌水ができる。

発電機構であるソーラーパネルと蓄電機構を並列接続し、ポンプモータと蓄電機構を電圧検出回路や駆動回路を介して接続する構成。蓄電機構には比較的大容量で、かつ耐久性の高い電気二重層キャパシタを用いているため、自動的に間欠駆動ができる。曇りの日でも間欠駆動できることから、ソーラーパネルの発生電力を無駄なく利用でき、また配線工事費や電気代も掛からない。

ソーラーユニットAC6Wタイプ



用途

- (1) 水耕栽培の循環ポンプやソーラー猪育し、ソーラー噴水の水中ポンプ用ソーラーユニット等。
- (2) 農業での灌水ポンプ用（特に圧力補償灌漑用点滴チューブとの組合せで効果が期待できる。）

技術移転

- (1) 形態 部品・製品の供給、特許実施権供与、共同研究開発
- (2) 相手先 農業（水耕栽培、灌漑用）及び土木園芸業
- (3) 地域 国内に限る

実用化・情報

[試作・実験] 完了
 [製造・販売実績] 有り
 [技術情報の提供] パンフレット、サンプル
 [情報提供者] ささゆり商店
 代表者 篠山明政
 [連絡先] (財)りそな中小企業振興財団 事務局
 TEL.03-3444-9541 FAX.03-3444-9546

特許等

特許出願中
 特許出願公開番号：特開2007-166889
 公開日：平成19年6月28日
 出願人：篠山明政（代表者）